



北海道ラジオキャンペーン・ポリオデー

国際ロータリー第2510地区 公共イメージ向上委員会

委員長 松倉 弘
(小樽RC)

当地区の石丸ガバナーと国際ロータリー第2500地区の久木ガバナーがオール北海道で初の試みではあるが何か出来ないかという事で、10月24日の世界ポリオデーに合わせて、国際ロータリー第2500地区と第2510地区の共同で、全道において地域のFMラジオ局があるロータリークラブにご協力を頂き、FM局を使ってFM局のパーソナリティーとロータリアンとで対談方式でロータリーの紹介とポリオ根絶活動についての説明を行ってポリオデーのキャンペーンをして頂く事にしました。

10月24日の当日は、各クラブも積極的に参加を頂き地域社会に対してロータリーの情報を発信して地域社会との関わりが深めることができ、ロータリーの公共イメージ向上と認知度向上が地域社会において図られたと思っております。

地区としての活動においても、全道エリアをカバーするNORTH-WAVEとAIR-G'の両FM局を使いまして一回の出演時間は短いですが、数回に分けてロータリー及びポリオのお話を行い、FMラジオを通して北海道の全地域に対して公共イメージ向上及び認知度向上に繋がる事ができました。

NORTH-WAVEでは10時15分よりFM局のスタジオから石丸ガバナーが生出演でロータリークラブとはどんなクラブなのか、ポリオとはなんなのか、どうしてポリオ根絶キャンペーンを行っているか、国際ロータリーがポリオ根絶のためどのように取り組んでいるのか、今のポリオの現状はどうか、今後もワクチン接種のために大きな資金を必要としている事などをお話されまして、パーソナリティーもノリがよく大変盛り上がったため予定時間より大幅に時間を超過してしまいました。13時25分からは地区ポリオプラス委員会の伊藤委員がFM局のスタジオから生出演でポリオ根絶のお話をして頂き、15時42分からは第2500地区のポリオプラス委員会の佐野委員長が遠方のためスタジオから電話で出演をして頂きました。



AIR-G'においては、9時46分より第2500地区久木ガバナーにスタジオから電話での出演でロータリーのお話をして頂き、12時20分からは第2510地区ガバナー事務所より中継レポートで、石丸ガバナーとポリオプラス委員会の志田委員に出演頂きまして、戸田レポーターと絶妙なやり取りを行って頂き、無事に放送を終了する事ができました。

中継で驚いたのは、最近のラジオ中継では大きな中継機材は必要がなく、スマートフォン一台有れば中継が出来て、スタッフもレポーターともう一人いれば賄えることでした。

今回のラジオキャンペーンに参加して頂いた各ロータリークラブに心よりお礼と感謝を申し上げます。